

県民だより

静岡県広報紙 1957年1月号 第8号

発行 静岡県民会館 編集 静岡県民会館 印刷 大村活版印刷所
昭和32年1月1日発行 毎月1回1日発行 定価3円

県民室からごあいさつ

みなさん 明けましてお目出とうございます。1昨年12月の開設以来 1か年の県民室は、見学や休憩 相談 質問など5万名にのほる県民の方々のご利用をいただきました。県民室がみなさん方のために益々お役に立ち 県政のよりよい運営へのふみ台となるよう今年も一そう努力をいたします。

こんな時には県民室へ 県政に関するご相談 質問 見学その他何でも…… 県庁支調ワキ TEL ①111

この広報紙は回覧してみんなでよみましょう。



きたえる美

美は無類の高價なもの
美はまた無二の廉價なもの

健康美はその美の中の最上の美である。

思い出のメルボルンで、多くの先輩がはばいたこのフォーラム。無数の母親たちが、その家庭にあつて無意識に描いているこの形。

美は生活の中から新しく生れ生活をさらに新しくする。

その瞬間の厳しさ、その規律ある鍛錬、その審美の典型。

乙女らはひたすらに均衡をねがい乙女らはためらわずに虚空をきる

止まるがごとく動き、動くがごとく止る。

呼吸ははげしく静かに
はらされるばかりの四肢は深く
冬山にくつきりとはえて
明日の生活と

人生の夢を抱く
これでもか、これでもかと、自然の理法を探索しつゝ。

ひとびとよ、
乙女の美しさと逞しさに習え。

(作者 櫻二子 県民会館誌)

